

令和6年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

No.	事業区分	事業名	事業総額（千円）		事業内容	実績	税導入の効果
			(A)+(B)	(A) うち令和6年度の森林環境譲与税（千円）			
1	森林・林業・木材普及活動等	げんきの森活動事業報償	220	220	0 「湧別町げんきの森活動委員会」が主催する森林体験や木工体験を通じて森林の役割や重要性について学ぶ体験学習を実施する。	グリーンウッドワーク ・開催日：8月17日（土） ・開催場所：五鹿山公園 ・参加人数：9名 ・取組内容：バターナイフ、アロマウォーター作成ツリーイング ・開催日：9月7日（土） ・開催場所：いこいの森 ・参加人数：13名 ・取組内容：森林散策、ロープ木登り体験	【ワンフレーズ】 森林の多面的機能の維持・促進を図るため森林整備(177ha)や路網整備(3,500m)を行ったほか、体験型の木育活動や木道の整備により、森林及び木材の有用性を発信した。 【詳細】 本町の森林面積27,702haのうちおよそ78%の21,488haが民有林（私有林17,301ha・町有林4,187ha）となっている。このことから森林の有する多面的機能の維持・促進を図るために、森林所有者が将来にわたり安定かつ適切に森林整備を実施する必要がある。 このため、本税を活用し森林整備事業の促進、また林業及び木材製造従事者の担い手確保対策と安定的な就業の促進、木育活動などによる森林の役割や重要性について理解を深めていただくとともに木材利用の普及啓発を実施し、森林の有する多面的機能の促進に取組んだ。
2	森林・林業・木材普及活動等	木材利用促進事業	277	277	0 乳幼児期から木にふれ合うことで豊かな感性を育み、木に親しみを持ってもらうため、町有林内の樹木から作製した木製玩具「森の輪」を新生児が誕生した世帯にプレゼントする。	新生児が誕生した35世帯へ名前と生年月日を刻印した木製玩具「森の輪」を贈呈。	
3	森林・林業・木材普及活動等	講師派遣業務委託料	65	65	0 児童センターに設置している木製知育玩具「森のデカゴラス」の遊び方のほか、樹種による木質の違いなど「樹」と「木」の理解を広めるため、ワークショップを開催する。	講師を招集して木製知育玩具「森のデカゴラス」の遊びと学びを体験するワークショップを開催。 ・開催日：11月28日（木） ・開催場所：ゆうべつ児童センター ・参加人数：15名	
4	森林・林業・木材普及活動等	備品購入費	2,101	2,101	0 森林の現状や要整備箇所の把握及び調査を効率的に行うために車両を購入し、業務の効率化を図る。	スズキ ジムニーシエラ 1台	
5	森林・林業・木材普及活動等	成人教育報償	266	266	0 木の良さを改めて感じてもらうため、成人式に参加する新成人へ木製の箸をプレゼントする。	新成人88名に木製の箸を贈呈。	
6	森林・林業・木材普及活動等	水芭蕉群生地木道改修事業	7,000	7,000	0 水芭蕉群生地の木道の改修を行うことにより、木材利用促進と利用者の森林環境への理解を深める	芭露水芭蕉群生地の木道の改修を行った。	

7	人材育成・担い手確保	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	50	50	0	林業・木材産業の幅広い知識と確かな技術を身につけた将来の中核を担う人材育成に寄与するため、道協議会を通じて「北海道立北の森づくり専門学院」の就学支援を目的とする負担金を支出。
8	人材育成・担い手確保	林業人材育成・担い手確保対策事業補助金	353	353	0	町内の林業従事者及び木材製造従事者の担い手確保や労務災害の安全防止を図るため、安全用品及び作業資格の取得に掛かる経費の一部を補助する。
9	私有林の整備	民有林整備事業補助金	9,302	9,302	0	国土の保全や林産物の供給など森林の多面的機能の維持増進を図るため、森林所有者の森林施業に対して補助を行う。
10	その他 (森林整備)	森林測量管理システム手数料	82	82	0	森林簿や森林計画図と測量データを地図上で重ね合わせ、境界・面積等の情報を集約化して管理し、事務業務の効率化を図る。
11	その他 (森林整備)	作業路補修工事	5,395	5,395	0	森林整備事業を円滑に行うため、町内の作業路を補修する。
12	基金積立 (森林整備等)	森林環境譲与税基金積立金	28,000	28,000	0	将来の「森林整備の推進」「人材育成・担い手確保」「木材利用の促進」「普及啓発」事業の実施に向けた基金を積み立てる。
		計	53,111	53,111	0	